

様式1 管理運営状況評価書

【対象年度：平成25年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位：人、%、円、日)

番号	6,7	施設名	掛川城天守閣・掛川城御殿		担当課名	地域支援課
区分			内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川城条例				
	(2)施設設置目的	木造天守閣として復元された天守閣及び重要文化財掛川城御殿を市民に広く開放するとともに、掛川城の歴史文化的価値を顕彰し、もって市民文化の発展に寄与するため。				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	天守閣【木造3層4階瓦葺き、総床面積304.96㎡】、御殿【木造平屋建て瓦葺き、総床面積947㎡】				
	(4)施設建設年度	天守閣【平成5(1995)年】、御殿【安政2(1855)年～文久元(1861)年】				
	(5)耐震性能の有無	天守閣【有】、御殿【無】				
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	避雷針パンザマスト撤去・棟上導体新設(H27年、5,227千円)				
		御殿下見板の修繕(H28年、3,071千円)				
		御殿漆喰壁の修繕(H29年、4,586千円)				
		御殿濡縁の修繕(H30年、4,252千円)				
	(7)指定管理者名	公益財団法人掛川市生涯学習振興公社				
	(8)指定期間	平成23年4月1日 から 平成26年3月31日 まで				
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料＋利用料金併用制度				
	(10)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(11)指定事業の有無	☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。					
(12)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし					
(13)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成25年度)					

区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	111,113	114,508	109,857		
	内訳 (施設・設備ごと)					
	入館者数(天守閣・御殿)	111,113	114,508	109,857		
	(2)稼働率(利用率)					↓ 備考欄に算定式を記入してください ↓
(施設・設備ごと)	天守閣・御殿	A平日昼間		100.0%		入館日数(245日)／開館日数(245日)
		C土日祝昼間		100.0%		入館日数(116日)／開館日数(116日)
区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名				掛川城管理運営 共同体	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	233	189	226		
	(3)運営日数	363	362	361	365	
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	13.0	13.0	13.0	

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	①人件費	18,659,157	19,336,740	22,620,534	38,432,000	H26より、掛川城(天守閣・御殿)・茶室・竹の丸を一括管理
	②印刷費	220,500	138,600	1,450	274,000	

(1)運営コスト(A)	③通信費	280,631	287,461	279,543	471,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	9,028	17,057	57,847	446,000	
	⑤借上料	273,420	385,661	374,220	0	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	1,030,751	1,272,192	1,223,769	1,642,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	5,447,768	162,161	304,595	2,270,000	
	計	25,921,255	21,599,872	24,861,958	43,535,000	
	対前年度増減率		△ 16.7	15.1	75.1	
区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	7,547,600	7,820,540	7,218,665	13,554,000	
	天守閣消防設備保守点検業務	148,050	148,050	148,050	256,000	H26浄化槽管理委託
	天守閣警備保障業務	304,920	304,920	304,920	5,138,000	H26防犯警備委託
	御殿消防設備保守点検業務	264,600	264,600	264,600	2,817,000	H26清掃委託
	御殿警備保障業務	475,020	475,020	475,020	3,675,000	H26庭園清掃委託
	天守閣・御殿清掃業務	1,008,000	1,008,000	1,008,000	1,668,000	H26その他委託
	天守閣・御殿保安業務	4,408,235	4,507,481	4,021,754		
	その他	938,775	1,112,469	996,321		天守閣非常通報装置点検、浄化槽管理点検、事務所警備保障、樹木剪定、草刈り
	②修繕費	1,283,500	1,153,700	960,075	1,534,000	
	③光熱水費	533,244	560,060	634,034	1,825,000	
	④燃料費	24,816	25,971	29,370	25,000	
	⑤清掃費	0	0	0	114,000	
	⑥保守点検費	0	0	0	120,000	
	⑦その他(施設消耗品)	943,188	1,051,353	434,045	4,312,000	
	計	10,332,348	10,611,624	9,276,189	21,484,000	
	対前年度増減率		2.7	△ 12.6	121.6	

	平均年度增长率		38	2.7	△ 12.9	151.9	
--	---------	--	----	-----	--------	-------	--

(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)	36,253,603	32,211,496	34,138,147	65,019,000	
(4)合計のうち運営コストの割合	71.5	67.1	72.8	67.0	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	36,496,759	37,568,570	36,101,743		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	140.8	173.9	145.2		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入	36,496,759	37,568,570	36,101,743	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	243,156	5,357,074	1,963,596	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	1,000,000	980,000	960,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入		0	0	
b) 自主事業の支出		118,339	154,381	
収支差額 a)－b)	0	△ 118,339	△ 154,381	
c) 指定事業・その他事業の収入		83,700	0	
d) 指定事業・その他事業の支出		195,814	0	
収支差額 c)－d)	0	△ 112,114	0	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	前年度より50%以上増加している。	1	利用者が横ばいであるものの、外国人の旅行者の来場者が増加傾向であり、引き続きPRしていく必要がある。 また、その反面、日本人の来場者が減少していることになるため、国内向けのPRについても強力に進める必要がある。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。		

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	3	
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいらないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	待ちの体制のみではなく、新たな取り組みなどで誘致する必要性がある。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

14

／18

V その他自由意見

--